

ヨハネの黙示録

～イエス・キリストの黙示（啓示・開示）～



聖書フォーラム
BIBLE FORUM



第2回

クレイ聖書解説コレクション 「ヨハネの黙示録」講解 黙示録2章

2017/6/11 (日)

お願い！

このパワーポイント資料は

Clay クレイ聖書解説コレクション 「ヨハネの黙示録」

を基に作成しております。

ハーベスト・タイム・ミニストリーズから発売の
電子書籍版か書籍版(紙版)テキストと合わせて
必ずご参照・ご活用下さい！

*まとめ買いしておりますので
お求めの際はお気軽にお声掛け下さい。



ご利用方法について

○格納場所 <http://seishoforum.net/>
神戸元町聖書フォーラムのトップページ

○2種類の格納方法

PDF版…携帯端末からはこちらで参照ください

※発表者コメントはみれません。

データ版…PCから見る場合は、こちらをご参照

※発表者コメントも確認できます。

1. イントロダクション

1. 神のご計画の全貌（全体構造）を再確認！



2. 終末論の全貌（全体構造）を再確認！



3. 「ヨハネの黙示録」の全体構造を再理解！

サタンの墮落(イザ26:11~19、イザ14:12~14)

創1:1 創1:2

創1:3 ~27

創1:1 創1:2
・地は混沌として何もなかった。やみが大水の上にあり、ノアの神の霊が水の上を動いていた。
・最初に、神が天と地を創造した。

創1:3 ~27
・神は仰せられた。光があらわれ、光があらわれた。……以後、6日間わたる神の御わざ(再創造)

時代区分	過去					現在	未来
	① ~無垢の時代~	② ~良心の時代~	③ ~人間による統治の時代~	④ ~約束の時代~	⑤ ~律法の時代~	⑥ ~恵みの時代~ 再臨	⑦ ~御国の時代~
聖書箇所	創1:28 ~3:8	創3:9 ~8:14	創8:15 ~11:32	創12:1 ~出18:27	出19:1 ~使徒1:26	使徒2:1 ~黙19:21	黙20:1 ~10
中心人物	アダム	アダム	ノア	アブラハム	モーセ	パウロ	メシア
責任	エデン契約への従順	アダム契約への従順	ノア契約への従順	アブラハム契約への従順	モーセ契約に従う 後の預言者たちに従う	神からの「義の贖物」を受け取る責任 (ロマ5:15~18) ・新しい契約に従順	新しい契約への忠実 メシアを信じる信仰義認 (ロマ5:15~18) ・王であるメシアと御国の律法への従順
1. エデン契約	【1】エデン契約 ・創1:26~31・創2:16~17 ①神とアダム ②アダムは人間代表 ③アダムの行為は全人類へ影響						
2. アダム契約	アダム契約【2】 ・創3:14~19 ①神とアダム ②アダムは人間代表 ③アダムの行為は全人類へ影響						アダム契約
3. ノア契約	ノア契約【3】 ・創9:1~17 ①神とノア ②ノアは人間代表 ③ノアの行為は全人類へ影響						ノア契約
4. アブラハム契約	アブラハム契約【4】 ・創12:1~3・創12:7・創13:14~17 ・創15:1~21・創17:1~21・創22:15~18 ①神とアブラハム ②アブラハムの子孫に継承 ③契約の「しるし」は、割礼 ④継承されることはない						アブラハム契約
5. モーセ契約	モーセ契約【5】 ・出19:3~8・出20:1~31:18 ①神とイスラエルの民・神介者はモーセ ②約束の地に移動途中 ③モーセ律法の制定 ④基本的には神の契約						
6. 土地の契約	土地の契約【6:土地】 ・申29:1~30:1・特に申29:1に注目 ①神とイスラエルの民						土地の契約(土地)
7. ダビデ契約	ダビデ契約【7:子孫】 ・Ⅱサム7:11b~17(ソロモン強襲) ・Ⅰ歴17:10b~15(メシア強襲) ①神とダビデ ②ダビデの子孫に継承 ③メシアの到来						ダビデ契約(子孫)
8. 新しい契約	新しい契約【8:祝福】 ・エレ31:31~34 ①神とイスラエルの2つの家(ユダとイスラエル)						新しい契約(祝福)

A3版のお手元資料

サタンの縛り
反キリスト・偽預言者のさばき

サタンの解放とさばき
死の滅亡

黙20:11 ~15

黙22:6 ~21

以前の天と地は過去だった
白い御座の燃き
第二の復活と第二の死

黙21:1 ~22:5
新天新地
新しいエルサレム
神の栄光
時間を超越した永遠の秩序
エゼ28:13によれば
サタンの反逆によって
エデンの園は
かつての栄光を失った。
聖なる都エルサレムは
その栄光を回復したもので
未来のエデンの園以上の
輝きを与えられている。

祝福「王イエスの恵みがすべての者とともにあるように。アーメン。」
結論(復讐に足る事) 神からの責めのことば 教いへの招き 聖書のことばとイエスの約束

人類墮落前のエデンの園以上の回復

サタン墮落前のエデンの園以上の回復

ヨハネが見た事

1章

この後に起こる事(4~22章)

携挙

再臨

20章

律法の時代

恵みの時代

教会時代

今ある事
2~3章

2000 + ? 年間

大患難時代

7年間

御国の時代

メシア的王国

メシアがダビデの王位に着座

1000年間

直前期

? 年

神の栄光

永遠の秩序

19章

21~22章

メシアの復活
(第一の復活の初穂)

ラザロの復活
(第1のヨナのしるし)

(第2のヨナのしるし)

教会の携挙と
教会時代の聖徒の復活
(第一の復活の2組目)

旧約時代の聖徒と
大患難時代の聖徒の復活
(第一の復活の3組目)

ふたりの証人の復活
(第3のヨナのしるし)

反キリストの復活
(罪人の復活の初穂)

第二の復活と
それに続く第二の死

あらゆる時代の不信者の復活
「最後の敵である死も滅ぼされる」(I コリ 15: 26)

序言「まえがき」(1:1~3) -----> 1:1「イエスキリストの黙示」

あいさつ(1:4~8) -----> 1:7「黙示録のテーマ」

★Ⅰ. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9~20) -----> 1:19「黙示録のアウトライン」

★Ⅱ. 今ある事: 教会時代(2:1~3:22)

★Ⅲ. この後に起こる事(4:1~22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1~5:14)

2. 大患難時代(6:1~18:24)

(1)大患難時代の前半に起こる出来事(6:1~9:21)

11:15~19のみ本文
他は巨大な挿入句 -----> (2)大患難時代の中間に起こる出来事(10:1~14:20)

(3)大患難時代の後半に起こる出来事(15:1~16:21)

巨大な挿入句 -----> (4)反復:2つの大バビロン(17:1~18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1~20:3) -----> クライマックスは再臨

4. メシア的王国(20:4~6)

5. その後の出来事(20:7~15)

6. 永遠の御国(21:1~22:5) -----> ゴール(神の栄光)

結論(22:6~21)

1) 1 : 1 「イエスキリストの黙示」

「1:1 イエス・キリストの黙示。これは、すぐに起こるはずの事をそのしもべたちに示すため、神がキリストにお与えになったものである。そしてキリストは、その御使いを遣わして、これをしもべヨハネにお告げになった。」

2) 1 : 7 「黙示録のテーマ」

「 1:7 見よ、彼が、雲に乗って来られる。すべての目、ことに彼を突き刺した者たちが、彼を見る。 地上の諸族はみな、彼のゆえに嘆く。 しかり。 アーメン。 」

3) 1 : 19 「黙示録のアウトライン」

「1:19 そこで、あなたの見た事、今ある事、この後に起こる事を書きしるせ。 」

1つの教会の意味 ～3つの神学的意味～

アジアにある7つの教会



7つの教会への手紙 (ヨハネの黙示録 2：1～3：22)

教会名	内 容	キリスト描写	賞 賛	叱 責	奨 励	約 束
エペソ 意味：好ましい (黙 2：1～7) 使徒時代の教会の型 紀元 30 年～ 100 年頃		・右手に七つの星を持つ方 ・七つの金の燭台の間を歩く方	・行いと労苦と忍耐 ・悪い者たちを追放した ・偽教師たちの教えを拒否した ・ニコライ派の行いを憎んでいる	・初めの愛から離れてしまった	・どこから落ちたかを思い出せ ・悔い改めよ ・初めの行いをせよ	・いのちの木の實を食べる
スミルナ 意味：没薬 (黙 2：8～11) 迫害時代の教会の型 1 世紀～ 4 世紀		・初めてあり、終わりである方 ・死んで、また生きた方	・貧しさや迫害に耐えている		・苦しみ恐れるな ・死に至るまで忠実であれ	・いのちの冠が与えられる ・第二の死によってそこなわれることはない
ペルガモ 意味：結婚した (黙 2：12～17) 国家教会時代の教会の型 4 世紀～ 5 世紀		・鋭い、両刃の剣を持つ方	・キリストの名を堅く保っている ・キリストに対する信仰を捨てなかった	・バラムの教えを奉じている人々がいる ・ニコライ派の教えを奉じている人々がいる	・悔い改めよ	・隠れたマナ（栄光のキリスト）が与えられる ・新しい名が記された白い石が与えられる
テアテラ 意味：継続した犠牲 (黙 2：18～29) 暗黒時代の教会の型 6 世紀～ 15 世紀		・燃える炎のような目を持つ方 ・その足は光り輝くしんちゅうのような方 ・神の子	・行い、愛、信仰、奉仕、忍耐 ・初めの行いにまさる行いをしている	・不品行と偶像礼拝を教える女イゼベルを容認した	・悔い改めよ ・正しい行いと教理を維持せよ	・諸国の民を支配する権威が与えられる ・明けの明星（キリスト）が与えられる
サルデス 意味：逃れる者 (黙 3：1～6) 宗教改革時代の教会の型 16 世紀～ 17 世紀		・神の 7 つの御霊、および 7 つの星を持つ方	・正しい行い ・生きているとの評判がある	・実は死んでいる	・目をさませ ・死にかけているほかの人たちを力づけよ ・聞いたことを思い出し、それを堅く守り、悔い改めよ	・白い衣を着せられる ・父と天使たちの前で、キリストがその名を言い表す
フィラデルフィア 意味：兄弟愛 (黙 3：7～13) 大宣教時代の教会の型 18 世紀～ 19 世紀		・聖なる方、真実なる方 ・ダビデのかぎを持っている方	・よい行い ・キリストのことばを守り、その名を否まなかった			・試練の時（大患難時代）から守られる ・神の聖所の柱とされ、神の御名、新しいエルサレムの御名、キリストの新しい名が記される
ラオデキア 意味：人々が支配する (黙 3：14～22) 腐敗時代の教会		・アーメンである方 ・忠実で、真実な証人 ・神に造られたものの根源である方		・熱くも冷たくもない ・生ぬるいので口から吐き出す ・みじめで、哀れで、盲目で、裸の者である	・火で精錬された金をキリストから買え ・裸の恥を現さないために着る白い衣を買え ・目に塗る目薬を買え	・勝利を得る者は、キリストと食事をする ・キリストとともに統治する

教会時代

教会の携挙と復活の時期
(第一の復活の二組目)

メノアの復活
(第一の復活の初穂)

大患難

2000 + ? 年

この後に起こる事
(4~22章)

主の日

現代

今ある事: 教会時代
(2~3章)

宗教的大バビロン大淫婦 (17章)

1900~現代

1848~1900年

✕ 7: ラオデキヤ 「人々が支配する」 「背信の教会」

1517~1648年

◎ 6: フィラデルフィア 「大宣教時代の教会」 「兄弟愛」

600~1517年

○ 5: サルデス 「逃れ出る」 「宗教改革時代の教会」

313~600年

○ 4: テアテラ 「継続した犠牲」 「暗黒時代」

100~313年

○ 3: ベルガモ 「結婚した」 「国家教会」

30~100年頃

◎ 2: スルナ 「迫害時代の教会」 「没落」

81~96年

○ 1: エベソ 「好ましい」 「使徒時代の教会」

I あなたの見た事 (1章)

主の日: 主の栄光が輝きてきた特別な日

II.第2回) 黙示録2章アウトライン

(7)2 : 1~7 「エペソにある教会へ」

(8)2 : 8~11 「スミルナにある教会へ」

(9)2 : 12~17 「ペルガモにある教会へ」

(10)2 : 18~29 「テアテラにある教会へ」

全78テーマの学び！

毎回平均で4テーマを学びます！

月1回の学びを、都合20回程度行います！

手紙のアウトライン(6つ)

手紙の宛先 → 教会の守護天使。

キリスト描写 → 教会が抱える問題を解決するために必要なイエスのご性質。

賞賛 → 教会への褒め言葉

叱責 → 教会への叱責

奨励 → 個人（信者）への問題解決の勧めの言葉

約束 → 勝利する個人（信者）への祝福の言葉

Ⅲ. テーマ：勝利者とは 勝利者への約束とは

各テーマの適用ポイント

- (7)初めの愛とは
- (8)貧しいが富んでいるとは
- (9)妥協する教会とは
- (10)霊の目を覚ますには

このメッセージは、ヨハネの黙示録
第2章について学ぼうとするものである。

IV. ここからが本論！

...

黙示録 2:1~7



「エペソにある教会へ」

長所
欠点

7) エペソにある教会 (2:1-7)

宛先 Rev2:1 「エペソにある教会の御使いに書き送れ。

描写 / 『右手に七つの星を持つ方、七つの金の燭台の間を歩く方が言われる。

賞賛
(教会へ) Rev2:2 わたしは、あなたの行ないとあなたの労苦と忍耐を知っている。 また、あなたが、悪い者たちをがまんすることができず、使徒と自称しているが実はそうでない者たちをためして、その偽りを見抜いたことも知っている。

Rev2:3 あなたはよく忍耐して、わたしの名のために耐え忍び、疲れたことがなかった。

教会時代

教会の携挙と復活の時期
(第一の復活の二組目)

メノアの復活
(第一の復活の初穂)

大患難

2000 + ? 年

この後に起こる事
(4~22章)

主の日

現代

今ある事: 教会時代
(2~3章)

宗教的大バビロン大淫婦 (17章)

1900~現代

1848~1900年

✕ 7: ラオデキヤ 「人々が支配する」 「背信の教会」

1517~1648年

◎ 6: フィラデルフィア 「大宣教時代の教会」 「兄弟愛」

600~1517年

◎ 5: サルデス 「逃れ出る」 「宗教改革時代の教会」

313~600年

◎ 4: テアテラ 「継続した犠牲」 「暗黒時代」

100~313年

◎ 3: ベルガモ 「結婚した」 「国家教会」

30~100年頃

◎ 2: スルナ 「迫害時代の教会」 「没落」

81~96年

◎ 1: エベソ 「好ましい」 「使徒時代の教会」

I あなたの見た事 (1章)

主の日: 主の栄光が輝きてきた特別な日

使徒の働き 20：29～30 「ミレトでのメッセージ(3)」

一警告を発するパウロ一

*自分自身と群れの全体への気配り

20：29 私が出発したあと、狂暴な狼があなたがたの中に入り込んできて、群れを荒らし回ることを、私は知っています。

20：30 あなたがた自身の中からも、いろいろな曲がったことを語って、弟子たちを自分の方に引き込もうとする者たちが起こるでしょう。

テモテへの手紙 第一4：1～3
「地域教会と背教」
***背教の警告**
***背教の内容**

テモテへの手紙 第一6：3～5
「テモテへの助言」
***偽教師の扱い**

テモテへの手紙 第二2：25～26
「偽の教えへの対処法(2)」
***柔和な心で訓戒する**

黙示録 2:1~7

「エペソにある教会へ」

長所

欠点

・・・テキスト下段

叱責 Rev2:4 しかし、あなたには非難すべきことがある。
(教会へ) あなたは初めの愛から離れてしまった。

奨励
(信者へ)

Rev2:5 それで、あなたは、どこから落ちたかを思い出し、悔い改めて、初めの行ないをなささい。もしそうでなく、悔い改めることをしないならば、わたしは、あなたのところに行って、あなたの燭台をその置かれた所から取りはずしてしまおう。

Rev2:6 しかし、あなたにはこのことがある。あなたはニコライ派の人々の行ないを憎んでいる。わたしもそれを憎んでいる。

約束
(信者へ)

Rev2:7 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。勝利を得る者に、わたしは神の paradisa にあるいのちの木の実を食べさせよう。』』

73) 黙22：1～2「いのちの水の川」

*特徴⑨ いのちの木(2b節)

22：2b 川の兩岸には、いのちの木があって、十二種の実がない、毎月、実ができた。また、その木の葉は諸国の民をいやした。

地上の視点

順① 以前の天と地は過ぎ去った 順③ 新しい天と新しい地

順④:新しいエルサレム(天から下ってくる)

特徴⑥ 都のあかりなる小羊

特徴⑤ 宝石でできた都

特徴④ 都の広さ

特徴③ 土台石

特徴② 聖なる都の城壁と十二の門

特徴⑪ 夜がない

特徴⑩ 額に印された神の御名

特徴⑨ いのちの木

特徴⑧ いのちの水の川

特徴⑦ 都にはいる者たち

特徴 ①
神の栄光

御国の時代

メシア的王国

1000年間

順②
白い御座
のさばき

直前期

? 年間

順⑥: 第2の宣言(御座に着いておられる方の声: 2種類の相続)

順⑤: 第1の宣言(御座から出る大きな声: 創3: 16~19のろいからの解放)

順④ 聖なる都エルサレム 順⑦: 聖なる都エルサレムの再記述(黙21: 2の詳述)

順① 以前の天と地は過ぎ去った 順③ 新しい天と新しい地(海がない)

適用7) 初めの愛とは

「キリストへの愛」と「御言葉への愛」

- ①教理的な正統性と
- ②キリストに対する愛
- ③両面でひとつ、バランスが大切

教理と愛のバランスを保つには！

モットー

「聖書研究から日本の靈的覚醒（目覚め）が」

学びと行動の両輪

「**教理**」と「**実践**」という二面性は、

「**真理**」と「**愛**」ということばで置き換えることができます。

「真理」（教理）と「愛」（実践）が**調和**した

真のクリスチャン生活を、ともに目指しましょう！

どちらも大切！

どちらが欠けてもダメ！

黙示録

2:8~11



「スミルナにある教会へ」

長所

励ましのことば

8) スミルナにある教会 (2:8-11)

宛先 Rev2:8 また、スミルナにある教会の御使いに書き送れ。

描写 ／『初めであり、終わりである方、死んで、また生きた方が言われる。』

教会時代

教会の携挙と復活の時期
(第一の復活の二組目)

メノアの復活
(第一の復活の初穂)

大患難

2000 + ? 年

この後に起こる事
(4~22章)

主の日

現代

今ある事: 教会時代
(2~3章)

宗教的大バビロン大淫婦 (17章)

1900~現代

1848~1900年

✕ 7: ラオデキヤ 「人々が支配する」 「背信の教会」

1517~1648年

◎ 6: フィラデルフィア 「大宣教時代の教会」 「兄弟愛」

600~1517年

◎ 5: サルデス 「逃れ出る」 「宗教改革時代の教会」

313~600年

◎ 4: テアテラ 「継続した犠牲」 「暗黒時代」

100~313年

◎ 3: ベルガモ 「結婚した」 「国家教会」

30~100年頃

◎ 2: スルナ 「迫害時代の教会」 「没落」

81~96年

◎ 1: エベソ 「好ましい」 「使徒時代の教会」

I あなたの見た事 (1章)

主の日: 主の栄光が輝きてきた特別な日

黙示録 2:8~11

「スミルナにある教会へ」

長所

励ましのことば

・ ・ ・ テキスト下段箇所

賞賛
(教会へ)

Rev2:9 「わたしは、あなたの苦しみと貧しさを
知っている。—しかしあなたは実際は富んでいる。
—またユダヤ人だと自称しているが、実はそうでな
く、かえってサタンの会衆である人たちから、のの
しられていることも知っている。

叱責
(教会へ)

なし

奨励
(信者へ)

Rev2:10a あなたが受けようとしている苦しみを恐れてはいけない。見よ。悪魔はあなたがたをためすために、あなたがたのうちの有人たちを牢に投げ入れようとしている。あなたがたは十日の間苦しみを受ける。

約束
(信者へ)

Rev2:10b 死に至るまで忠実でありなさい。そうすれば、わたしはあなたにいのちの冠を与えよう。

Rev2:11 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。勝利を得る者は、決して第二の死によってそこなわれることはない。』』

地上の視点

順① 以前の天と地は過ぎ去った

順③ 新しい天と新しい地

順④:新しいエルサレム(天から下ってくる)

特徴⑥ 都のあかりなる小羊

特徴⑤ 宝石でできた都

特徴④ 都の広さ

特徴③ 土台石

特徴② 聖なる都の城壁と十二の門

特徴⑪ 夜がない

特徴⑩ 額に印された神の御名

特徴⑨ いのちの木

特徴⑧ いのちの水の川

特徴⑦ 都にはいる者たち

特徴 ①
神の栄光

順⑥: 第2の宣言(御座に着いておられる方の声: 2種類の相続)

順⑤: 第1の宣言(御座から出る大きな声: 創3: 16~19のろいからの解放)

順④ 聖なる都エルサレム 順⑦: 聖なる都エルサレムの再記述(黙21: 2の詳述)

御国の時代

メシア的王国

1000年間

順②
白い御座
のさばき

直前期

? 年間

順① 以前の天と地は過ぎ去った

順③ 新しい天と新しい地(海がない)

67) 21 : 5～8 「第2の宣言」

*二種類の相続について

*一つ目の相続：新天新地と新しいエルサレム

Rev21:5 すると、御座に着いておられる方が言われた。 . . .

Rev21:6 また言われた。「事は成就した。わたしはアルファであり、オメガである。最初であり、最後である。わたしは、渇く者には、いのちの水の泉から、価なしに飲ませる。

Rev21:7 **勝利を得る者は、これらのものを相続する。**わたしは彼の神となり、彼はわたくしの子となる。

***第二の死について**

***靈的死のこと。肉体は永遠に生き続ける**

Rev21:8 しかし、おくびょう者、不信仰の者、憎むべき者、人を殺す者、不品行の者、魔術を行う者、偶像を拝む者、すべて偽いを言う者どもの受ける分は、**火と硫黄との燃える池の中にある。これが第二の死である。」**

適用8) 貧しいが富んでいるとは

(1)富んでいるとは、靈的豊かさのこと

- ・ 国家、同国人、サタンなど3重の迫害にあった
- ・ しかし迫害の中にあっても信仰の純粹性を保った

**スミルナの教会は叱責のない教会
主イエスは、この教会を大変喜ばれた！**

黙示録

2:12~17



「ベルガモにある教会へ」

特徴

叱責のことば

10) ペルガモにある教会 (2:12-17)

宛先 Rev2:12 また、ペルガモにある教会の御使いに書き送れ。

描写 / 『**鋭い、両刃の剣を持つ方**がこう言われる。

賞賛
(教会へ) Rev2:13 「わたしは、あなたの住んでいる所を知っている。そこには**サタンの王座**がある。しかしあなたは、わたしの名を堅く保って、わたしの忠実な証人アンテパスがサタンの住むあなたがたのところで殺されたときでも、わたしに対する信仰を捨てなかった。

教会時代

教会の携挙と復活の時期
(第一の復活の二組目)

メノアの復活
(第一の復活の初穂)

大患難

2000 + ? 年

この後に起こる事
(4~22章)

主の日

現代

今ある事:教会時代
(2~3章)

宗教的大バビロン大淫婦(17章)

1900~現代

1848~1900年

✕7:ラオデキヤ「人々が支配する」「背信の教会」

1517~1648年

◎6:フィラデルフィア「大宣教時代の教会」「兄弟愛」

600~1517年

◎5:サルデス「逃れ出る」「宗教改革時代の教会」

313~600年

◎4:テアテラ「継続した犠牲」「暗黒時代」

100~313年

◎3:ペルガモ「結婚した」「国家教会」

30~100年頃

◎2:スルナ「迫害時代の教会」「没落」

81~96年

◎1:エベソ「好ましい」「使徒時代の教会」

I あなたの見た事(1章)

主の日:主の栄光が輝きた特別な日

黙示録 2：12～17

「ペルガモにある教会へ」

特徴

叱責のことば

・・・テキスト下段箇所

叱責
(教会へ)

Rev2:14 しかし、あなたには少しばかり非難すべきことがある。あなたのうちに、バラムの教えを奉じている人々がいる。バラムはバラクに教えて、イスラエルの人々の前に、つまずきの石を置き、偶像の神にささげた物を食べさせ、また不品行を行なわせた。

Rev2:15 それと同じように、あなたのところにもニコライ派の教えを奉じている人々がいる。

奨励
(信者へ)

Rev2:16 だから、悔い改めなさい。もしそうしないなら、わたしは、すぐにあなたのところに行き、わたしの口の剣をもって彼らと戦おう。

約束
(信者へ)

Rev2:17 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。わたしは勝利を得る者に隠れたマナを与える。また、彼に白い石を与える。その石には、それを受ける者のほかはだれも知らない、新しい名が書かれている。」』

勝利者である信者が与る4つの名

- (1) 受ける者のほかはだれも知らない、新しい名
- (2) 新しいエルサレムの住民の額にある神の名
- (3) 新しいエルサレムの御名
- (4) キリストの新しい名

**「勝利を得る者」 = 「信者」には
名実ともに、神の民、神が所有する
宝の民となることが約束されている！**

地上の視点

順① 以前の天と地は過ぎ去った 順③ 新しい天と新しい地

順④:新しいエルサレム(天から下ってくる)

特徴⑥ 都のあかりなる小羊

特徴⑤ 宝石でできた都

特徴④ 都の広さ

特徴③ 土台石

特徴② 聖なる都の城壁と十二の門

特徴⑪ 夜がない

特徴⑩ 額に印された神の御名

特徴⑨ いのちの木

特徴⑧ いのちの水の川

特徴⑦ 都にはいる者たち

特徴①
神の栄光

御国の時代

メシア的王国

1000年間

順②
白い御座
のさばき

直前期

? 年間

順⑥: 第2の宣言(御座に着いておられる方の声: 2種類の相続)

順⑤: 第1の宣言(御座から出る大きな声: 創3: 16~19のろいからの解放)

順④ 聖なる都エルサレム 順⑦: 聖なる都エルサレムの再記述(黙21: 2の詳述)

順① 以前の天と地は過ぎ去った 順③ 新しい天と新しい地(海がない)

74) 22 : 3～5 「神の都の住民」

***特徴⑩ 住民「額に印された神の御名」(3～4節)**

Rev22:3 もはや、のろわれるものは何もない。神と小羊との御座が都の中であって、そのしもべたちは神に仕え、

Rev22:4 神の御顔を仰ぎ見る。また、彼らの額には神の名がついている。

12) フィラテルフィアにある教会 (3:7-13)

約束
(信者へ)

Rev3:12 勝利を得る者を、わたしの神の聖所の柱としよう。彼はもはや決して外に出て行くことはない。わたしは彼の上にわたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、わたしの神のもとを出て天から下って来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書きしるす。

適用9) 妥協する教会とは

(1) 迫害（苦難）により教理的純粋性と道徳的純潔を失った教会

- ・ スミルナの教会は、迫害によって信仰が純化された
- ・ ペルガモの教会は、妥協して形式主義に陥った

**形式的信仰に陥らないための
5つのキーとは！**

自立への道

教会の病理現象（**FATIM**）からの脱却

①形式主義(**FORMALISM**)から自由主義(**FREEDOM**)へ

1. キリストにある自由
2. 愛を働かせるための自由

②権威主義(**AUTHORITARIANISM**)から自治(**AUTONOMY**)へ

1. 自給伝道
2. 自主運営

③伝統主義(**TRADITIONALISM**)から変革(**TRANSFORMATION**)へ

1. ユダヤ的聖書解釈
2. 神の国の視点

④内向き志向(**INWARD-LOOKING**)から外向き志向(**OUTWARD-LOOKING**)へ

1. キリスト教を世界観としてとらえる。
2. キリスト教を歴史観としてとらえる。

⑤会員志向(**MEMBERSHIP-ORIENTED**)から流動志向(**MIGRATION-ORIENTED**)へ

1. 歴史の流れと社会の現状を読む。
2. 自らの動機の再確認。

黙示録

2:18~29



「テアテラにある教会へ」

特徴

叱責のことば

11) テアテラにある教会 (2:18-29)

宛先 Rev2:18 また、テアテラにある教会の御使いに書き送れ。

描写 ／『燃える炎のような目を持ち、その足は光い輝くしんちゅうのような、神の子が言われる。』

**賞賛
(教会へ)** Rev2:19 「わたしは、あなたの行ないとあなたの**愛と信仰と奉仕と忍耐**を知っており、また、あなたの近ごろの行ないが初めの行ないにまさっていることも知っている。

教会時代

教会の携挙と復活の時期
(第一の復活の二組目)

メノアの復活
(第一の復活の初穂)

大患難

2000 + ? 年

この後に起こる事
(4~22章)

主の日

現代

今ある事: 教会時代
(2~3章)

宗教的大バビロン大淫婦 (17章)

1900~現代

1848~1900年

✕ 7: ラオデキヤ 「人々が支配する」 「背信の教会」

1517~1648年

6: フィラデルフィア 「大宣教時代の教会」 「兄弟愛」

600~1517年

5: サルデス 「逃れ出る」 「宗教改革時代の教会」

313~600年

4: テアテラ 「継続した犠牲」 「暗黒時代」

100~313年

3: ベルガモ 「結婚した」 「国家教会」

30~100年頃

2: スルナ 「迫害時代の教会」 「没落」

81~98年

1: エベソ 「好ましい」 「使徒時代の教会」

I あなたの見た事 (1章)

主の日: 主の栄光が輝きてきた特別な日

黙示録 2：18～29

「テアテラにある教会へ」

特徴

叱責のことば

・・・テキスト下段箇所

**叱責
(教会へ)
(前半)**

Rev2:20 しかし、あなたには非難すべきことがある。
あなたは、イゼベルという女をなすがままにさせて
いる。この女は、預言者だと自称しているが、わた
しのしもべたちを教えて誤りに導き、不品行を行な
わせ、偶像の神にささげた物を食べさせている。

Rev2:21 わたしは悔い改める機会を与えたが、この
女は不品行を悔い改めようとしない。

叱責
(教会へ)
(後半)

Rev2:22 見よ。わたしは、この女を病の床に投げ込もう。また、この女と姦淫を行なう者たちも、この女の行ないを離れて悔い改めなければ、大きな患難の中に投げ込もう。

Rev2:23 また、わたしは、この女の子どもたちをも死病によって殺す。こうして全教会は、わたしが人の思いと心を探る者であることを知るようになる。また、わたしは、あなたがたの行ないに応じてひとりひとりに報いよう。

**奨励
(信者へ)**

Rev2:24 しかし、テアテラにいる人たちの中で、この教えを受け入れておらず、彼らの言うサタンの深いところをまだ知っていないあなたがたに言う。わたしはあなたがたに、ほかの重荷を負わせない。

Rev2:25 ただ、あなたがたの持っているものを、わたしが行くまで、しっかりと持っていていなさい。

約束 (信者へ)

Rev2:26 勝利を得る者、また最後までわたしのわざを守る者には、**諸国の民を支配する権威**を与えよう。

Rev2:27 彼は、鉄の杖をもって土の器を打ち砕くようにして彼らを治める。 わたし自身が父から支配の権威を受けているのと同じである。

Rev2:28 また、彼に**明けの明星**を与えよう。

Rev2:29 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。」』

61) 20 : 4~6 「千年王国」

*キリストの支配（4節）

Rev20:4 また私は、多くの座を見た。彼らはその上にすわった。そしてさばきを行う権威が彼らに与えられた。また私は、イエスのあかしと神のことばとのゆえに首をはねられた人たちのたましいと、獣やその像を拝まず、その額や手に獣の刻印を押されなかった人たちを見た。彼らは生き返って、キリストとともに、千年の間王となった。

*第一の復活（5～6節）

Rev20:5 そのほかの死者は、千年の終わるまでは、生き返らなかった。これが第一の復活である。

Rev20:6 この第一の復活にあずかる者は幸いな者、聖なる者である。この人々に対しては、第二の死は、なんの力も持っていない。彼らは神とキリストとの祭司となり、キリストとともに、千年の間王となる。

序言「まえがき」(1:1~3)-----→ 1:1「イエスキリストの黙示」

あいさつ(1:4~8)-----→ 1:7「黙示録のテーマ」

★Ⅰ．ヨハネが見た事：栄光に輝く人の子(1:9~20)-----→ 1:19「黙示録のアウトライン」

★Ⅱ．今ある事：教会時代(2:1~3:22)

★Ⅲ．この後に起こる事(4:1~22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1~5:14)

2. 大患難時代(6:1~18:24)

(1)大患難時代の前半に起こる出来事(6:1~9:21)

(2)大患難時代の中間に起こる出来事(10:1~14:20)

(3)大患難時代の後半に起こる出来事(15:1~16:21)

(4)反復：2つの大バビロン(17:1~18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1~20:3)-----→ クライマックスは再臨

4. メシア的王国(20:4~6)

5. その後の出来事(20:7~15)

6. 永遠の御国(21:1~22:5)-----→ ゴール(神の栄光)

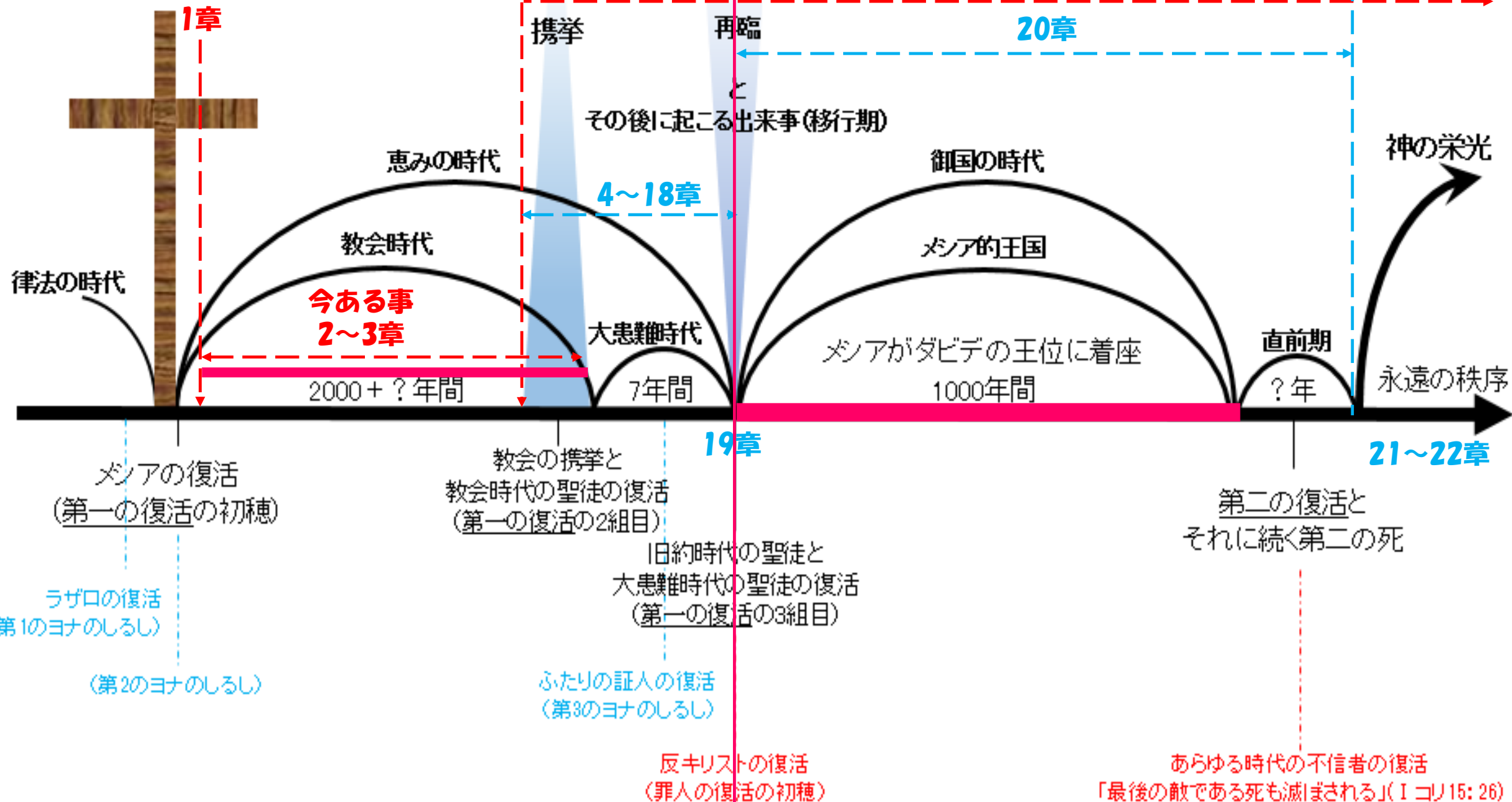
結論(22:6~21)

ヨハネが見た事

1章

この後に起こる事(4~22章)

20章



77) 22 : 16~17 「救いへの招き」

*キリストの宣言(16節)

Rev22:16 「わたし、イエスは御使いを遣わして、諸教会について、これらのことをあなたがたにあかしした。わたしはダビデの根、また子孫、輝く明けの明星である。」

適用10) 霊の目を覚ますには！

今は、混乱の時代です。カルト的な教えを見抜き、新しい教えの風に吹きまわされることのない自立したクリスチャンになるためには、聖書という確かな土台に立つ必要があります。そのためには、**ユダヤ的視点に立った聖書研究が不可欠**です。

**解釈学の原則に則って、
最も単純に、字義通りに
聖書を読むだけでOK！**

まとめとしての 結論

V. 勝利を得る者とは 勝利者への約束とは

(1)勝利を得る者とは

- ・ イエス・キリストを神の子と信じる者
- ・ 普通のクリスチャンのこと
- ・ 私たちのこと
- ・ 真の信仰者、妥協を許さない信仰者
- ・ キリストの招きに応答し、心に迎える者

(2)勝利者への約束とは

1. エペソの教会

①いのちの木

- ・パラダイスと新天新地での永遠のいのち
→善悪の知識（知識の総体）を得た上で
計画の総体を全て知った上で
永遠に生きること

2. スミルナの教会

②いのちの冠

- ・殉教者に与えられる特別な冠
→キリストの褒賞の裁きで授かる
勝利者の冠「ステファノス」とは別で
“特別な冠”

③第二の死によってそこなわれない

- ・未信者が経験する神との永遠の断絶に与らない
→神の家族、神が所有する宝の民となる約束
『わたしは彼の神となり、彼はわたしの子となる。』

3. ペルガモの教会

④隠れたマナ（栄光のキリスト）

- ・ 真の食物（霊の糧、永遠の命）であるキリスト
 - マナは型、本体はキリスト
 - バラムの教えとは逆の物が対比的に描写
 - 「偶像礼拝に捧げた物や食物」⇒マナ
 - 「つまづきの石」⇒白い石

⑤新しい名が刻まれた白い石

- ・ 受ける者のほかはだれも知らない名
 - 神の家族、神が所有する宝の民となる約束

4. テアテラの教会

⑥諸国民の民を支配する権威

- ・千年王国における共同統治権

→語源的には羊飼いが羊を守り導くような統治

- ・ 明けの明星（キリスト）

→ **ダビテの根、子孫である約束（本物）のメシア**

サタン（偽物）の称号も「明けの明星」

語源からは輝きが強調されている

→ **夜明け前（夜の終わり）に現れる金星**

① **携挙（空中再臨）** と解釈するなら

夜の終わりは教会時代（ラオテキヤの時代）か

② **再臨（地上再臨）** なら

夜の終わりは大患難時代か

あるいは恵みの時代か

『Rev22:21 主イエスの恵みがすべての者と
ともにあるように。アーメン。』

～そして『聖書研究から日本の霊的覚醒が』ありますように～



聖書フォーラム
BIBLE FORUM

第2回講解 おわり

次回の予定

2017/7/9(日)

では学んだことを
分かち合いましょう！

